

7 月 臨 時 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和2年7月30日（木）
- 2 開 催 場 所 新館10階 大会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、廣岡委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 高井教育総務部長、山本教育指導部長、
吉田教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
神吉教育指導部学校教育担当参事、
稲岡教育総務課長、小川学務課副課長、
福島社会教育・スポーツ振興課長、
松尾学校教育課長、今津青少年育成課長、
加藤教育研究所長、中川教育総務課副課長、
藤崎教育総務課学校規模適正化担当副課長、
岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍 聴 者 1人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後4時
 - 会議録署名委員指名のこと
坂元委員に決定
 - 7月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局より会議録朗読報告)
承 認
 - 会議公開の可否決定のこと
専決報告1及び専決報告2「市立学校教員の懲戒内申について」は非公開とし、他
は公開することに決定

(報告事項)

1 令和2年度7月補正予算について

(教育総務部次長から説明)

委員 : 学習指導員配置事業で配置される学習指導員について、採用に当たり教員免許等の資格要件はあるのか。また、配置予定人数、人員の確保見込みについて教えてもらいたい。

事務局 : 教員免許等の資格要件は設けず、広く募集する予定である。配置予定人数については、全体で40人採用し、小・中学校に1人ずつ配置する予定である。また、週2日程度の勤務を予定しており、教育実習を終了した大学4年生の希望者等の採用等を考えている。

委員 : 市内の学校を定年退職した教員に、協力を求めることは検討できないか。

事務局 : 定年退職した教員にも打診しているが、各個人の事情もあるため難しい状況である。

委員 : 小・中学校の運営管理事業では、どのような物品の購入を想定しているのか。

事務局 : 兵庫県が学校保健特別対策事業費補助金の加算対象地域となり、補助金が増額されたため、新型コロナウイルス感染症対策及び熱中症対策として学校長の裁量で消耗品や備品を購入することを想定している。

委員 : 維持補修事業で水道蛇口のセンサー蛇口の改修は、前回6月補正予算において計上した分の追加か。

事務局 : そのとおりである。

(専決報告)

1 市立学校教員の懲戒内申について
(議事を非公開とする)

2 市立学校教員の懲戒内申について
(議事を非公開とする)

(協議事項)

1 令和3年度の加古川市立両荘幼稚園の休園について
(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員：現在、両荘幼稚園の維持管理はどのように行っているのか。

事務局：教育総務課にて、園庭の草刈り等の施設の維持管理を行っている。

委員：幼稚園を再開することになった際には、支障がないように維持管理してもらいたい。

委員：毎年、両荘幼稚園の休園又は再開の方針について判断を行うのか。若しくは、どこかを区切りとし、結論を出すのか。

事務局：今回は、来年度から3年保育を実施することによる幼児教育のニーズの状況等を考慮して休園とした。来年度以降は、早期に再開や閉園の判断をしていきたい。

委員：今後の方針に合わせ、園舎や土地の活用方法を検討してもらいたい。

委員：幼児教育のニーズを踏まえ、できるだけ3年保育の希望者が入園できるように、両荘地区を含めた幼稚園の今後のあり方を検討してもらいたい。

委員：区域Cにおいて、就学前児童数が令和2年度から令和6年度の間約25パーセント減少する見込みであるが、区域Cでの少子化対策をどのように考えているのか。

事務局：市内全域で少子化が進んでいるため対応が難しいところである。都市計画課を中心として検討している区域Cの大部分を占める市街化調整区域の住宅用地への転用やバス等の公共交通機関の充実による地域の活性化等を含め、教育行政だけではなく、全市的に取り組んでいくべき課題であると認識している。

2 両荘地区の教育環境に関する今後の方針について

(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員：両荘地区在住者は、施設一体型小中一貫校が両荘中学校内に設置予定であることを認識しているのか。

事務局：アンケートには、両荘中学校内に設置予定である旨を記載していないが、これまで実施したオープンミーティング等で説明している。

委員：学校運営協議会及び各種団体への意見聴取等の概要にある両荘地区小中一貫校準備会議（第2回）の内容について、教えてもらいたい。

事務局：第1回と同様に具体的な基本構想について議論を深めた上で、特色のある魅力的な学校にしてもらいたい等の意見をいただいた。

委員：各種団体との基本構想案に関する意見交換会について、今後の予定を教えてもらいたい。

事務局：総合教育会議で今後の方針を決定後、8月以降に基本構想案に関して各種団体と意見交換会を行う予定である。

3 加古川市スポーツ推進審議会委員の委嘱及び任命について
（教育指導部次長から説明）

原案可決

委員：新任2人については、推薦団体から新たに推薦があったのか。

事務局：当該団体から、委員の変更ということで、新たに推薦があった。

4 神吉中学校学校運営協議会委員の委嘱について
（教育指導部参事から説明）

原案可決

委員：PTA関係者は、学校運営協議会において大きな役割を果たしていただいております、学校と協力し運営にあたってもらいたい。

5 加古川市少年補導委員の委嘱について
（教育指導部参事から説明）

原案可決

教育長：現在の欠員状況について、確認したい。

事務局：氷丘南地区で生じている1人の欠員を含め、市内170地区のうち6地区で欠員が生じている。

○ 教育長諸報告

(1) しおかぜ遊イングについて

7月23日(木)に松風公園にて開催され、クルージングを通じて障がい者と地域住民が交流を行った。

(2) 加古川おやこ劇場について

7月23日(木)に市民会館大ホールにて、45周年記念公演が開催された。

○ 教育指導部長諸報告

(1) 令和2年度第1回加古川市いじめ防止対策評価検証委員会の開催について

5月20日に開催予定であったいじめ防止対策評価検証委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言により、会議体として実施せず、紙面により評価検証を実施した。

(2) 「令和2年度 加古川市教育委員会主催 初任者研修」の開催について

令和2年度 資料のとおり初任者研修を開催する。

委員：初任者研修の対象者について教えてもらいたい。

事務局：年齢や経歴に関わらず、新規採用者が対象になる。

以上、2件について報告

○ 閉会 午後5時18分